

WEBセミナー

生活習慣病管理の 新しいアプローチ

医療DXによる
現場負担軽減と患者満足度向上

2024年

10月16日(水)

19:00 - 20:00

参加費
無料

2024年度の診療報酬改定で、生活習慣病管理料への変更に伴い、医療現場に混乱と負担が増加し、リフィル処方箋導入で受診回数の減少が懸念されています。これにより、医療機関は負担増と収益減少の二重の困難に直面しています。本セミナーでは、これらの課題をDXで解決した松若医院の取り組みを紹介します。

松若医院では、スマホで問診を行い療養計画書を作成し、運動・栄養指導もアプリを通じて提供しています。さらに、ライフログを共有・評価し、患者の来院を促進しています。

松若医師がこれらの方法を解説し、木村教授が臨床における運動療法の役割についてEIM（Exercise Is Medicine; 運動はお薬です、アメリカスポーツ医学会ACSM）を中心に最新エビデンスを講演します。

対象

- 生活習慣病管理料を算定している医療機関
- 生活習慣病管理料を算定したい医療機関
- 療養計画書の発行が負担になっている医療機関
- リフィル処方箋によって減収した医療機関
- 患者への運動療法に関心がある医療機関

第1部

DXを活用した効率のいい生活習慣病管理の試み

松若医院 松若院長

第2部

最新エビデンスからみる生活習慣病への運動療法の役割

関西医科大学 木村教授

第3部

トークセッション

講師/ 松若 良介

経歴

大阪府阪南市 医療法人松若医院 院長
日本循環器学会専門医



講師/ 木村 稔

経歴

関西医科大学附属病院 健康科学センター センター長、
理事長特命教授
日本肥満学会認定肥満症専門医、循環器専門医
日本体育協会公認スポーツドクター



完全予約制

WEBよりお気軽にお申込みください

https://lifecare-compass.com/seminar_20241016



定員

先着
300名様

主催：コガソフトウェア株式会社

後援：泉佐野泉南医師会

ACSM
EXERCISE IS
MEDICINE
Japan

コガソフトウェアは
EIM Japan公式スポンサーです